

恐竜化石興味津々

岡山理大 博物館新装 予約制、親子ら見学

岡山理科大の「恐竜博物館」(岡山市北区理町)が23日、リニューアルオープンした。新型コロナウイルスの影響で予定より2カ月遅れの開館で、待ちわびた親子連れらが早速、新たに加わった恐竜化石の標本などを見入っていた。

博物館は同大がモンゴル・ゴビ砂漠で取り組む古生物化石調査の成果を紹介しており、生物地球学部が入るC2号館1階のメイン施設と、学内3カ所のサテライト展示で構成する。

身骨格や実物大復元画、角竜の一種プロトケラトプスの幼体化

入館無料。予約は希望日時(日、月曜除く)などをメールで受け付

け、1時間当たりの入館者を10人未満にして受け入れる。詳細は同

館ホームページで。

(平松隆)

身骨格や実物大復元画、角竜の一種プロトケラトプスの幼体化

入館無料。予約は希望日時(日、月曜除く)などをメールで受け付

け、1時間当たりの入館者を10人未満にして受け入れる。詳細は同

館ホームページで。

(平松隆)

族4人で一番乗りで入館した岡山市の保育園児河原大晴ちゃん(3歳)は「恐竜が大好き」とても楽しい」と興味津々の様子で見て回っていた。

身骨格や実物大復元画、角竜の一種プロトケラトプスの幼体化

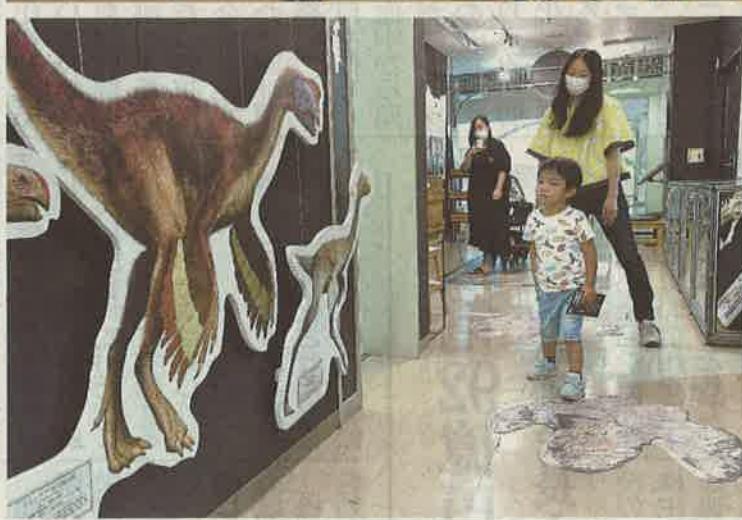
入館無料。予約は希望日時(日、月曜除く)などをメールで受け付

け、1時間当たりの入館者を10人未満にして受け入れる。詳細は同

館ホームページで。



プロトケラトプスの全身骨格標本などを見学する入館者



鳥類に似た小型肉食恐竜ゴビヴェナトルの全

身骨格や実物大復元画、角竜の一種プロトケラトプスの幼体化



新たにお目見えした恐竜の実物大復元画や、足跡や歩幅の大きさを体験できるコーナー